

研究に関するご協力のお願い

福島県立医科大学 医学部 放射線医学講座では、本学倫理委員会の承認を得て、下記の研究を実施します。本学における診療情報の利用について、関係する皆様のご理解とご協力をお願いいたします。

2024年 7月

福島県立医科大学医学部放射線医学講座 伊藤 浩

研究課題名

^{18}F -FDG-PET 検査で脾臓にびまん性高集積を呈する病態の検討

研究期間

2024年7月 ~ 2026年3月

研究の目的・意義

F-18 フルオロデオキシグルコース (FDG) を用いたポジトロン断層撮影 (PET) は、様々な腫瘍性疾患や炎症性疾患の評価に有用な画像診断法として広くおこなわれています。その際に撮像された FDG-PET 検査の画像で脾臓にびまん性の強い集積を認めるときがあります。脾臓にびまん性の集積を呈する疾患の代表疾患は悪性リンパ腫をはじめとする血液系腫瘍ですが、それ以外に炎症や使用した薬剤の影響なども報告されています。しかしながら実際には脾臓集積の原因がわからないこともあり、治療方針に迷うこともあります。

そこで今回の研究では脾臓に FDG の高集積を呈する原因を骨髄やリンパ節の FDG 集積、血液検査データなどから推測します。脾臓の強い FDG 集積の原因を正確に診断できれば迅速で適切な治療方針につながる可能性があります。

研究対象となる方

2013年1月～2023年12月に福島県立医科大学附属病院において ^{18}F -FDG-PET / CT 検査を受けた方みなさんが対象となり、そのうち FDG-PET 画像で脾臓に強い集積を呈した方の画像を解析させていただきます。

研究の方法

上記対象者の¹⁸F-FDG-PET / CT検査で脾臓に強い集積を認めた方の骨髄の集積やリンパ節の集積を比較、血液データを参考にして、脾臓のFDG集積の原因を推測します。

試料・情報の利用を開始する予定日

2024年8月1日

研究組織

この研究の研究事務局は福島県立医科大学放射線医学講座であり、研究責任者は福島県立医科大学放射線医学講座 伊藤浩です。集められた情報の管理責任者は福島県立医科大学学長 竹之下誠一であり、それらの情報は福島県立医科大学放射線医学講座で利用し解析を行います。

研究責任者	放射線医学講座	伊藤 浩
研究分担者	放射線医学講座	石井 士朗
	先端臨床研究センター	菅原 茂耕
	放射線医学講座	末永 博紀
	放射線医学講座	山國 遼
	放射線医学講座	原 純子
	放射線医学講座	福島 賢慈

他の機関などへの試料・情報の提供について

他の機関等へは試料・情報を提供しません。

この研究に関する問い合わせについて

この研究に関して質問などございましたら、下記の連絡先までお問い合わせください。他の研究対象の方の個人情報や知的財産の保護などに支障がない範囲で、研究計画書や研究方法に関する資料が閲覧できます。

また、試料・情報がこの研究に利用されることについて、研究対象者ご本人または代理の方にご了承いただけない場合は、研究対象者とはせずに試料・情報の利用や提供はいたしませんので、下記の連絡先までお申し出ください。その場合でも研究対象者ご本人または代理人の方に不利益が生じることはありません。なお、研究結果がすでに医療系雑誌への掲載や学会発表がなされている場合は、データを取り消すことは困難な場合もあります。

問い合わせ先

〒960-1295 福島県福島市光が丘1番地

公立大学法人福島県立医科大学医学部放射線医学講座 担当：石井 士朗

作成日：2024年5月27日（第1版）

電話：024-547-1334 FAX：024-549-3789

e-mail：shirou@fmu.ac.jp